第百六十二號

NAMBEI SHIMPO

25 de Novembro de 1937

週刊南米

サンパウロ市ビスレード地
モッタ三八一番
發行所 南米新報社
購讀料 一年 二〇〇
廣告料 一段 一〇〇

東麒麟 GOTO & CIA
Caixa, 528 - S. PAULO

言論

日支事變と宗教家

更にギド師の親日愛は耀く

△

人種の無差別平等は天の道であり神の心である、之れを傳ふる者の前には一視同仁、賢者なく愚者なく、人種を超え國境を越え、凡そ人類福音の對象たらぬものはない、即ち我々が其の教派の別を問はず、世の圓頂黑衣に對し一段の尊敬を拂ひ、師表と仰ぐ所以は是處に在る。

然るに、斯の如く國境や人種の差別觀から超越すべき宗教家の中には、往々にして衆生平等陣營を裏切り口に殊勝らしく福音を傳へながら、裏に廻つて惡魔の劍を磨いて居る矛盾に遭遇して吾等は尠からず狼狽せしめられる、此の生きた實例を、今次の事變に際して英國基督教界の者宿で世界聖公會の大元締めであるカンターベリー大僧正の言動に依つて、吾等が眼のあたりに之れを見たるは苦々しい限りである。

△

此の『坊主』は不屈き千萬にも身の程を辨へず去月ロンドンに於て、日支事變の眞相を知らず唯だ支那側より放送するデマを信じ、一概に不法侵略國呼ばりをして『日本膺懲すべし』と空顯ぎをした愚民大衆のお先棒を承つて、反日大會の司會をしたと云ふ、その事有つて以來さすがに拜英主義の日本聖公會も漸く目が醒めたものと見え『以後は斷然左樣なクソ坊主の指揮監督は受けぬ、日本は日本人同志で眞の基督教徒として正しく生きむ事』を申合せたと傳へられるが、當り前のこと、轉轉じて福となる寧ろ我國基督教界の爲めに祝福すべき事であらう。

△

然る處、同じ神の愛を宣べる宗教家にも一たび天下の形勢自國に不利と見れば早速掌を返したやうに馬脚を曝け出す者が有るかと思へば、また一方には夫れと正反對にローマ法王廳の如く飽く迄も公平なる立場から今次の事變を觀て居るものもある。

ローマ法王廳では日本の對支行動が正義に基き惡虐非道なる共產主義の排擊を主眼として居る精神を理解して、之を是認支持する方針の下に東洋に散在する各カトリック教會へ右方針に從ふやう指令を發したと云ふ、そこで日本全國廿萬のカトリック教徒は現下の時局に對應して先づ日支事變の眞相を全世界に認識せしめることを急務と爲し、東京上智大學が中心となり其の第一步として『支那事變を日本の カ教者は如何に見るか?』と云ふ小册子を作製し、經濟的人口問題、支那赤化の實狀及び日本民族北支進出の必然性等を詳說して、日支抗爭の根源を理解させること、し、之を廿萬信徒の名によつてローマ法王ピオ十一世に送り、政廳の機關紙『オセルナトーレ ロマノ』に掲載せしめ世界四億のカ教徒に頒布して正しき認識と批判に訴へむとして居る。

尙他に、支那各地で奮戰中の皇軍將士へ慰問品を送るは勿論、皇軍の武運長久新願祭を執行すると同時に司祭田口由五郎師をカトリック使節として支那へ派遣して、各地のカ教會を歷訪せしめ日本の立場を同教徒の間に說明すると共に、前線の皇軍將兵を慰問せしめて居ると云ふは近頃愉快なニュースである。

右につき最近の東京電報は日本天主教々會シャンボン大司教の言として次の如く傳へて居る。

『それは當然の事で、我々は全世界に眞の宗教を弘め、平和の爲めに盡してゐるのです、ボルシエビズムの强壓下に置かれてゐる支那を救ひ出そうとして居る日本へ同情するのは、我々の以前からの願ひでした』

と大に吾が意を得たるもの、如く語つたと云ふ。

茲で吾等は深く考へさせられる、現下の時局に處し我が在伯同胞カ教信者諸君は、如上毋國に於ける廿萬信徒が奮起し、眞實の日本人として、或はカ教徒として現に採りつゝある其の如く健氣な態度に對比し、諸君は自らを省みて感ずるところ無きか?。

△

斯の如く吾等は事變に際してローマ法王廳の公正なる親日態度を衷心感謝せむとするものであるが、夫れと共に夙に在伯同胞の爲めに示さる、同教女達の好意を、今更ながら感慨深く胸に銘記せざるを得ない、就中、我々の間に『絕對親日パードレ』として尊敬の的となれる聖市サンゴンサロのギド、デル、トーロ師が過去十有余年間を一日の如く在伯邦人救靈の雜事業に盡瘁されて居ること、特に邦人第二世の育英事業に沒頭する師の偉まざる熱意同情寛容の德に至つては、吾等日本人は何んと感謝しよいのか、感激の情は到底筆紙の及ぶ所ではない、即ち知る人ぞ知る、ギド師が日本人第二世育英機關聖フランシスコ學園の爲めに、創立より現在の經營に寢食を忘れて心魂を打ち込み來れる點は、ハタの見る眼にも寧ろ氣の毒になる位で其の姿は尊くも涙ぐましい限りである、それがたとへ熱烈なる宗教上の信念より發したる事とは申しながら、謂はゞ路傍の外國人、然も差別的移民法案の壁漸く高からん中に敢然日本人の味方となり、萬難を排して在伯同胞を支援し來たれるギド師の奮鬪振りは、世間並の讃辭『獻身的』或は『犧牲的』など云ふナマやさしい『的』のものではなく實に獻身其ものである。

△

苟も日本人にして、聖市の一名所イピランガの丘上に杖を曳いてドンペドロ伯國獨立の覇業をしのばんものは、更に汝の踵を轉じてギド、デル、トーロ師が十有余年心血の結晶たる聖フランシスコ學園の偉容を仰ぎ觀るべし。

學園は一九二八年三月の創立に係り一九三〇年現在の地イピランガの丘上をトし、總工費五百五十コントスの豫算を以て建設に着手し、三一年の春その一部が竣工したので市內リベルダーデの假校舍を是處に移轉して今日に至つて居るが、其間の工事費二百八十コントスは殆んど伯國人側の寄附に據る、近く工費一百コントスの別館落成の上は七百名の學生々徒を收容し得らる、筈で、現在では小學生男女百七十三名、中等學生廿七名及び大學生三名に園內寄宿者九十二名を收容し之れに附する職員日本人十二名伯人十名と云ふ可なりの大世帶であるが、爰で特に我々が注目すべき點は一、一般在伯邦人子弟教育事業に下附さる、日本政府の教育補助金が單に宗教的學園だとの理由で全く恩惠の埒外に閑却されて居る事

二、收容する學生々徒が悉く日本人の子弟だるにも拘らず創業建築工事費は殆んど總て我が在伯同胞の育英事業が、たゞ是れがカトリック教者の仕事だと云ふのみで、在伯邦人官民が見て見ぬ振りをして通る、決して一等國民だと威張る大國民の態度ではあるまいと思ふ、傳聞したる所に依れば前任總領事市毛孝三といふ男は在任三年有余その間スポーツだバイレだと隨分くだらない金の使ひ方をして本省から御注意まで受けたことが有るそうだが、尊い育英事業には一向冷々淡々たるもので此の學園に對しては驚く勿れ金壹百ミルレース也を、それもお百度を踏ませて漸々寄附したといふ、邦字新聞が寄つてたかつて奉つた所謂メイ總領事にして然り、如何に在伯日本官民の多くが水臭い心で斯かる事業を傍觀して居るかゞ想像出來やうではないか。

たま〳〵吾等は、現下の時局に際しイギリス聖公會大坊主の不屈き極まる人種差別の反日態度を甚だ苦々しく思ふにつけ、眞理と正義の大道に立ち聲も高らかに我國の立場を同情支持して吳れるカトリックの雄々しい態度に、非カ教信者の筆者と雖も吾が心自ら慙かゝるゝと共に、居常吾等が敬愛するパードレギド師の絕對親日憂に一段の輝きを感じ、こゝに赤心を吐露して深謝の念を新たにせんと欲する者であるが、此際在伯日本官民はカトリックと否とを問はず、誰れも彼れも顏を洗つて遙かにイピランガの丘上に、我がギド師の聖業を靜に見直すことである、切に廿萬同胞の一考を促したい。

（三七、一一、一七稿）

我海軍の沿岸封鎖で遂に財政破局

抱き合ひ心中の支那財閥 彼等の資產は凍結す

【香港發】アモイより逸した報道によれば問地の向側に存在するクエモーキ島はアモイの入口にあり、同島の約十隻の日本軍艦の砲擊及び空襲を受け最近布設した要塞を沈默せしめた後約二十の陸戰隊が上陸して占據した、クエモーキ島はアモイの入口にあり、同島の占據は或ひは日本海軍の大規模な行動の第一步ではないかと見られる。

【上海發】我が海軍力による沿岸航行遮斷と、戰火による上海をはじめ北支、南支に於ける重要都市の產業從來の蔣介石擁護の態度を破壞力至停止により國民政府收入の八割を占める關稅統稅鹽稅の三大財源は殆んど全く消滅し、厖大なる軍費と行政費の膨張をかゝへて財政收入杜絕は支那の戰爭持續能力を著るしく減殺

今や

國民政府にとつて致命的の打擊にならんとしてゐる、今日まで國民政府と唇齒輔車の關係を保ちつゝ、共に發展膨張を遂げ來つた浙江財閥がどこまで從來の蔣介石擁護の態度を持ち續けるか、またその實力如何は國民政府今後の動向を律する有力な一要因として、すこぶる注目されてゐるが、浙江財閥の現狀を見るに上海附近の所有動產の大部分は兵火にかゝり、產業投資は破壞され、殘るは証券投資のみで、しかも殆んど全部が政府公債に注ぎ込まれて居る狀態にあるを今日國民政府が倒壞すれば彼等も同樣の

運命

におちいる惧れがある、この点から見て平和のために拱手傍觀して居られるや如何?

我が國政府は玆數年間、南京政府に對し極東赤化の重大性につき、警告せるも馬耳東風のみなら ず反つて孫文の遺言を繼ぎて、親ソコミンテルンの逆行となつて表れ來つた、爰に德王は赤化の恐怖から日滿兩國の支援によつて自主的防共に蹶起したが去月二十九日の東京電報に依ればいよ〳〵蒙古聯盟自治政府が成立し二十八日を以て正式に樹立したとのことだ

△

德王はジンギスカン以來の蒙古人の蒙古獨立國家の建設に邁進して來た快漢であるが、その悲壯なる決意に對しては今後とも我國は堂々と支援すべきである。

昨年のスイ東事件の如く女性的行動を絕對に排擊し、漢民族の植民政策から之れを解放すると共に赤化防衛のために、ソヴエトの壓迫から速に外蒙の蒙古民族を救ふは實に我帝國の使命ではあるまいか。

從來の如く我國外交官の採りたる疇のやうな事にも秘密主義でやるは、徒らに第三國の疑心暗鬼を招くおそれある事は當然であつて、大に武士道の本領を發揮して、正々堂々、破邪顯正

世界史に再登場する大蒙古と新彊

之れを救ふ者は誰れ?

△

【承前】遡つて一九一二年十一月の帝政ロシヤ時代に露蒙修夸條約の議定書には支那の植民地化を許さざること、並に支那軍隊の駐屯を認許せず、との修項が明記ありて、今やソヴエトとなつたが、その趣旨に變りなく、蒙古侵略の大陰謀は帝政も赤ソヴエトも同一にして、たゞ一枚看板が加つたのが恐るべき赤化である。

此問題に對して、南京政府はソヴエトに一片の抗議すら行はず、默殺して容認したのである、南京政府は滿洲問題を以て侮日抗日を激成し、遂に今次の支那の重大素因を造つた。

吾人は靜思默考するに、外蒙赤化の魔手はやがて內蒙、察遼に延び、北支全土に及ばさんとして來るであらう、我國として東洋永遠の平和のために拱手傍觀して居られるや如何?

南京政府に對し極東赤化の重大性につき、警告せるも馬耳東風のみなら ず反つて孫文の遺言を繼ぎて、親ソコミンテルンの逆行となつて表れ來つた、爰に德王は赤化の恐怖から日滿兩國の支援によつて自主的防共に蹶起したが去月二十九日の東京電報に依ればいよ〳〵蒙古聯盟自治政府が成立し二十八日を以て正式に樹立したとのことだ

△

德王はジンギスカン以來の蒙古人の蒙古獨立國家の建設に邁進して來た快漢であるが、その悲壯なる決意に對しては今後とも我國は堂々と支援すべきである。

昨年のスイ東事件の如く女性的行動を絕對に排擊し、漢民族の植民政策から之れを解放すると共に赤化防衛のために、ソヴエトの壓迫から速に外蒙の蒙古民族を救ふは實に我帝國の使命ではあるまいか。

從來の如く我國外交官の採りたる疇のやうな事にも秘密主義でやるは、徒らに第三國の疑心暗鬼を招くおそれある事は當然であつて、大に武士道の本領を發揮して、正々堂々、破邪顯正

赤露愈々挑戰の態度で 樺太の權益壓迫

此の不法行爲を見よ

【東京發】今春北樺太に於ける我が石油石炭利權會社の現地企業に對しソ聯官憲の壓迫は日を逐ふて熾烈になつて來た、ソ聯は日ソ基本條約議定書の精神を蹂躪し、經濟的には作業を妨害し

對人

的には殊更に重刑を科して現地就業の邦人間に動搖を起さうと目論んで居る有樣で、今日までの懸案は數十件に上り我が二大權利の蒙つた有形無形の損害は甚大であり、事業の運營上に少なからざる損害を與へてゐる。

斯くの如きソ聯の態度は今日に始まつたことではないが、この際にこれが對策を講ずるため五日關係各省たる外務、商工、陸、海軍の關係官及び企業者代表は外務省に參集企業者側から現地報告を聽取したる後、愼重協議の結果

我が方としては、どこまでも我が權益を維持する方針を決しソ聯側の猛省を促がす事になつた最近ソ聯官憲が我が北樺太利權事業に加へたる不法壓迫の事實を列擧すれば左の通りである。

一、裁判上の壓迫、合計數十件に達して居るが二、三を列記すれば

（イ）素行不良の露人を懲らしめた爲に懲役二年

（ロ）何等の根據なきに邦人を强姦罪に問ひ懲役二年

（ハ）落盤のため露人抗夫の死亡せるにつき保安係員委員二名を懲役三年

（ニ）ソ人車掌が不注意で死亡したのに驛長を責任者として懲役二年半

以上の邦人各被害は何れも大陸に送致されるが、この外スパイ嫌疑で無暗に邦人を拘引し邦人と親交ある露人をまた無數に拘引した斯かる不當行爲に對し、我が方は常に抗議をして居るが、ソ聯側は司法權の獨立を口實に外交々涉の干與するところに非らずと答へて居る

二、利權契約に關する違反事件

（イ）石油企業に於いては七百四十七名、石炭企業に於いては百九十二名の合法的な邦人勞働者の追り込みを拒否した

（ロ）オハ以外の支所に於ける會社線の寄航を突如禁止

（ハ）カタングリ送油管の申請は審議未了を口實に永らく放置して居たが最近海底管を切斷して陸上管のみ許可し同所の採油を事實上一時中止のやむなきに至らしめた

三、其他の不法行爲

（イ）オハ無電局に付ては閉鎖するには北京條約交換公文により双方協議の上決定すべきに拘はらず ソ聯側は同無電局を去る九月十一日實力を行使して無斷閉鎖した

（ロ）目下折衝中の石炭企業關係の團体契約改訂に當つて一擧二十五パーセント賃銀値上げを强要し、更らに到底容認されない要求を次々に提出して居る

彼等の資產は凍結狀態にあるが、その融資力は著るしく減殺されて居り、また保身の才に長けた彼等が北支事變勃發以來の通貨不安から國外に逃避せしめ或ひは隱匿した

巨額

の金まで投出して素裸になつて迄も國家の難局に當らうとするか否かはすこぶる疑問で、結局財閥の支援に關しては大した期待をつなぐ事は困難である要するにこのまゝ行けば財政上の行詰りは最早や不可避で、戰爭が長引けば長引く程國民經濟の打擊は到底短期間に於ける回復の見込なきまで深刻なものとならう。

容共の將介石が

赤い舌になめられ今は後悔

【東京發】某所入電によれば國民政府との妥協成立したのために直往すべきである大西鄕の遺訓にある『正道を踏み、國を以て斃るゝの精神なくんば、外國交際は全かる可からず、彼の强大に畏縮し、闘滑を主として曲げて彼の意に從順するときは、輕侮を招き、好誤は却つて破り終に彼の制を受くるに至るべし』とある通りであつて、外蒙問題の如きも我東洋民族の同族である以上は、武力行動に依つても容捨なく斷乎、赤露を膺懲し、コミンテルンの壓迫から解放して、內外一組の大蒙古帝國を建設してやるべきである。

玆に皇道帝國の行くべき道が示されてゐる、蒙古民族を支援すべきは今日より急なる秋はなく、唯一路同胞愛に燃ゆる隣人的信念より、火中の蒙古民族の救援を卒直に斷行すべきである

△

翻つて、赤化の震源地たる新彊を見るに、同地方は西北にあり、ウラル、アルタイ山脈の西方にあつて現在の我國には少々緣遠いやうに見受けられるが、蒙古問題と共に新彊問題は最も重大性を帶び、邊境支那にあつて我が大陸政策上、蒙古に於ける問題は蒙古は直接であり、新彊は間接的であつて、蒙古人民戰線派、さては排米、排英の暴力派まで跳梁し各派入亂れて抗爭を續けつゝあり、この禍根はいつ破裂して第二の義和團事件を生むかもはかられぬ狀勢にあると傳へられる。

て抗日戰に參加した中國共產黨の要人たちは表面抗日共同戰線を標榜しながらその實機會あれば國民政府を倒して支那共產化を企て、おりこれがため折角容共を斷行した蔣介石も自己の地位を失はんことを恐れて共產軍の改編部隊には三万の特務隊を配屬して共產軍の行動を監視せしめつゝあり國民政府は戰況不振と、もに內訌續出し、トロツキー派や人民戰線派、さては排米、排英の暴力派まで跳梁し各派入亂れて抗爭を續けつゝあり、この禍根はいつ破裂して第二の義和團事件を生むかもはかられぬ狀勢にあると傳へられる。

社告

社員 荒木 潔

右目下ノロエステの愛讀者各位を歷訪致させて居ります、何れ種々御世話になること、存じますが何卒よろしく御願申上ます

十一月二十日

南米新報社

ノロエステ方面に於て元本社に關係有つたと云ふ者が今猶本社の仕事をして居るやうに見せかけ金錢のムシンを言つて歩き廻る者がある由此の如き不埒漢に就ては目下嚴重に內探調査中でありますが、若しこんな者が愛讀者を訪問して購讀料だ廣告料だと申しましても『本社所定の領收書（カリンボ入）』と引換で無い限り決してウントストンもお渡し之れ無きやう吳々も御注意を願ひます

それでも萬一右領收書と引換にてお支拂無き場合、是に因つて生ずる御損害に對して本社は一切其責に任じませぬから、豫め御承引を願ひ度く爰に念の爲めに改めて社告致します

昭和十二年十一月廿日

南米新報社

ノロエステの讀者 各位

切り取つて手紙の表にはられたし

Banco Especie de Yokohama, Ltd.
The Yokohama Specie Bank, Ltd
Rua da Candelaria No, 23
Caixa Postal, 380 - Rio de Janeiro

◆鄕里送金
新令に基いて御申込に從ひ申請の上許可を得て御取扱ひ致します
法令によりまして唯今の處送金々額は一ケ月一人につき二コントス以內しか出來ません
送金は無手數料で御指圖通り御取計ひ致します

◆日本貨預金
當行內地各店の定期預金又は特別當座預金とせらる、ため御送金なさる場合は前項に準じて御取扱ひ致します
定期預金利息は現在年三分三厘の割合であります
當行各店發行圓貨其他の預金証書特別當座預金等は即日可成好い相場にて御買取伯貨にて御支拂ひ致します

◆伯貨預金
定期預金六ケ月以上利率當分年三分五厘の割であります
外に當座預金特別當座預金等御便宜御取扱ひ申上げます

横濱正金銀行
リオ・デ・ジヤネイロ支店

在支皇軍將士慰問の 兒童繪畫募集

慰問と同時に第二世の大和魂を呼び起せ!

日支事變に奮鬪する忠勇なる皇軍將士を遙に當國より同胞第二世の無邪氣な童心によつて慰問の微衷を捧げたいと存じます、依つて弊社は左記の規定に從ひ廣〻在伯同胞小學校兒童からパステル畫、クレオン畫、鉛筆畫、水彩畫等を募集致し戰地へ送りますから何卒振つて應募下さるやう、特に學校の先生及び父兄諸彥の御配慮を御願申上ます

◉規定

一、繪畫は必ず兒童の自作に限る（上手ヘタは問題ではありません）
一、用紙はハガキ型又は書翰用ブロックの型で美しいものを使用のこと
一、一人にて五枚まで送つても差支へありません
一、成るべくブラジルの風景或は日常生活に即したるもの
一、余白に『兵隊さん御苦勞樣です』とか『遙に御慰問申上ます』とか適宜に簡單な慰問辭を書き入れ、別に住所氏名年齡（學校に通學してゐる者は學校名）をも附記し置くこと
一、締切期日　本年十二月三十日
一、應募者の氏名は本紙に發表して返事に代ふ
一、宛名は左記の通り認めるか或は是れを切り取りて封筒の表に貼つて下さい

"NAMBEI SHIMPO"
RUA PIRES DA MOTTA, 381
S. PAULO

昭和十二年十月廿八日

聖市 南米新報社
電話七一一六一四 郵函一二四三

說園

教育の悲哀

△

左に揭ぐるはノロエステ奥地の某邦人植民地小學校に於て多年同胞子弟の教育に携つたマジメな青年教師が平日の鬱懷を披瀝し體驗より出でたる第二世教育觀である、凡そ子弟教育に關心を持つ世の父兄達に對する一反省たるを疑はない

△

教育の定義は教育教科書に『成年者が未成年者に對し一定の法律に適合するやう合法的に育英する事』とある、併しながら各人の面相の異るが如く銘々の個性を持つてゐる、それを同一の者に爲さうとする處に無理がある、だがそういふ固苦しい理屈はぬきにして在伯同胞の第二世教育を實際に觀ると、洵に寒心に堪えない、先づ教育者たる先生の生活を見るに此頃普及會あたりでは優遇方法を案出したが、それでも他の職業に比して決して勝れたりとは申されぬ否むしろ最下等の生活に甘んじて居ると云ふも過言ではない。

△

先生と雖も一個の人間である以上將來性なき職にいつまでも執着して居る譯はない、從つて眞の教育は出來ない譯だ、一方植民者側は如何？　教育せむための教育ではなく殺風景な生活から必然起る慰安娛樂を求めんとする心を、學校の輕營に向け一種の玩弄物として滿足してゐるのだ、即ち過去に於ける教育問題を繞つて起つた幾多の紛擾は總て右の如き私情に依つて律せんとする處にその根源があつたと言ひ得る。多くの父兄が先生に對する場合我が子を教育してもらう事よりも、私の感情が先立つは否めない事實である、非道いのになると先生を黨爭のダシに使ふ所がある、こんな例がある、何處の植民地にもある如く、某植民地も小我や意地張りで何時も二派も三派にも分れて、つまらぬ事に爭つてゐた、筆者は當時教鞭を採つて居つたが、或る派の方に役員が選擧されて反對派の者は『あいどんが役員ばするなら、おどんげの子どんは學校にややらん』と言出した、筆者は教師として默つて居られず、そこで早速各父兄の喧嘩は喧嘩、子供は何んにも罪は無いんですから是非學校には出して下さい』と勸說したが『先生の申されるのは能くわかりますがあいどんたちは氣が合はんから』と語れば語る程、感情の火は益々燃えて、勉强盛りの生徒十一名は遂に退學させられてしまつた、生徒を退かせると學校維持が困難になる、すると役員が困る、それを高見の見物してやらうといふに至つては實に卑劣極まる精神である、これ程の罪惡が又とあらうか。

△

たとへ吾が子と雖も子供は決して勝手に私すべきものでは無い、吾が兒であると同時に社會の子であり、長くも陛下の赤子でなければならない、それを自分一個の感情に依つて勝手に育てるとは何んと怖しい畜生ではないか、それにしても子供こそい、面の皮である、親同志のイサカイのために學校を中途で止めさせられ筋肉が勞働の役に立つからといつて牛馬の如く酷使され、收穫季が終れば親爺は町で駄法螺を吹いて酒や女に汗水流した金を惜し氣もなく濫費して好い氣になつてゐる、そういふ者に限つて寄附金や教育費はシミツたれる、斯くて神聖なるべき育英事業の經營は益々困難となり教師への給料は段々減さねばやつて行けぬ、加減には濟まされぬ、『武士は食はねど高楊子』の苦痛を今の世に實際体驗させられるのも流石にブラジルの先生樣か。

△

何處の植民地も學校の建築は可及的立派にはするが一度内容を覗へば、耳を負ふ醜態のあまりに多きに驚く私は徒らにその醜態を茲に曝露せんとするのではない否寧ろ忌しい教育紛糾問題の持上る度に父兄が教育に熱心のあまりだと喜ぶものである、それ程の熱心があるならば、もう少し大きな眼を見開き公明正大な立場から教育問題を取扱はれん事こそ切望に堪へない。

△

あゝ、思へば涙の種子ならざるはなく罪無き彼等第二世は日本語も伯國語も出來ず生じ半熟のまゝ成長して、持つて生れた天分も發揮して得ず、新しき時代とは似ても似つかぬ親の形その儘否一段低級なものが出來上りそこには個性の輝きもなければ向上飛躍の彈力性もなく、唯生きた序に死ぬまで生命を永らへるといふ誠に哀れ切らぬ者ばかりになり斯くして優秀なる日本民族も第二世より三世と次第に退化して行くを想へば心目ら慄然たらざるを得ぬ。

國際貸借の破局切ぬけと我國の臨時輸入制限法

不急品三百種並に棉花羊毛に及ぶ

實施後深憂されるは對外貿易關係

【東京發】運用された輸出入臨時措置法は國際貸借上の破局を切り拔くために三百種前後におよぶ不要不急品ならびに棉花、羊毛、木材等の主力品輸入に對し制壓の手を下すことになり

商工 省に於いてはこれが施行に伴ふ細目案も略々決定したが、その實施に於いて深憂されてゐる最大問題は屢報の如く、これが我が通商政策の轉換であつて、商工當局から臨時措置法施行細目案の内示を受けた外務通商局では商工省の對内貿易統制と相呼應す

原料 品の輸入制限は北米合衆國は別としてもインド、エヂプト、濠洲、中南米、中南阿、カナダ等の農業國乃至は未開地方に影響をあたへることになるがそれ等諸國と我が國の通商關係は原則的に製品と原料とのバーターに於いて成立し、現にインドならびに濠洲との間にはバーター協定が締結されてゐる、然るに今後我が國の輸入制限措置如何によつては、それ等の協定の基礎をも漸次動搖せしめることになるばかりでなく、今日迄棉花、羊毛その他原料品の政策的買付により辛ふじて

保持 改善して來たエヂプト、南阿、アルゼンチン、ウルグワイ其の他中南米諸國との通商關係を今後如何にして確保するかは當局が最も頭をなやまして居るところである、從つて外務當局では、この際懸案となつてゐるこれ等諸國との通商交渉を可及速やかに成立せしめ、以て現在の輸出確保に努める方針に出づる模樣で、エヂプト、南阿等に對しては先づその第一着手として交渉が開始されるものと觀られる尙輸出增進策につきては補助金、輸出信用補償制度の擴張、新市場の開拓等が考へられるがしかし何れも大した

期待 をかけることは困難で、現下の我が通商政策は輸出增進よりもむしろ輸出確保に重点が置かれてゐることは注目さるべきである。

棉花は國内消費量の二割五分を輸入制限

差引月額百五万梱を輸入

即ち 全体の一割程度となる、輸入を制限する

【東京發】商工省は輸出入品など臨時措置法に基き棉花、羊毛、木材などの輸入を制限することになり、過般來關係局間で輸入制限數量を打合はせたが棉花、羊毛については、このほど決定したものでそれぞれ當業者に對し内示した、それによると棉花は國内消費數量の二割五分、羊毛は同四割に相當する數量の輸入を制限することになつて居る、また木材については目下輸入制限の對象となる品種につき用途別調査を急いで居り、近日中に成策を得る見込であるしかして

當局 は木材の輸入制限實行と關聯して建築に許可制を布き、もつて限度以上の建築は禁止し、輸入制限によつて招來される建築木材の價格騰貴を抑制する案を練つて居るから、案を得れば右に關する省令を公布することになる模樣である、棉花、羊毛および木材の各々について更らにこれを具体的に見ると左の通りである、棉花十二年度の内國棉花需要高を一千三百万ピコルと見れば、輸出向きはその六割、國内消費は約四割に相當する、輸入制限をうけるのは國内消費の二割五分であるから約百三十万ピコル

木材 建築用木材中コクタン類、シタン類をはじめ高級賓淨品は輸入を禁止するが、下級住宅用建築材はある程度の輸入を認める、しかしてこの種建築材の消費を統制するために輸出入品など臨時措置法第二條に基き商工省令を公布、建築に許可制度を布く。

三菱が合資から株式會社へ

時潮に乘つて改組

三菱合資改組に關し同社の發表するところによれば三菱の事業は近時發展を遂げ、三菱鋼業銀行、信託、重工業、電氣、倉庫業の分系會社は何れも其の持株を公開し今日に於ては一岩崎の事業會社ではないので其の親會社たる合資會社が舊態のまゝでは實狀に則せずのみならず時局の進展は益々同社事業の擴大强化を必要とするので、株式會社改組を斷行せるものである。尙は登記その他の手續きの關係から正式に株式會社の成立は本年末頃の豫定である。

一、資本金は現在一億二千万圓そのまゝで事業の内容に變化なく

一、取締役には岩崎小彌太男、岩崎彦彌太、各務謙吉串田萬藏、三好重道、永原伸雄の六氏、監督役には瀨下清明、加藤武男、山室宗文の三氏、社長、副社長は現在通り兩岩崎氏專務取締役には三好重道永原伸雄兩氏が專任され現總務理事串田萬藏氏は相談役として樞機に參與する

一、改組に伴ふ人事の異動は合資會社一小部分だけに止まり分系會社の役員には何等の變更を及ぼさない　【東京發】

外國通信員と近衛首相

【東京發】近衛首相は合同通信特派員イーキンス氏に四十五分の特別會見を許し帝國の對支根本方針につき左の如く語つた

問――滿洲國皇帝を北支に奉還する意志ありや

答――帝國政府は、その意志を全然有せず、支那の領土を一吋たりとも奪取する意志はない。

問――日本の對支根本方針は？

答――支那に於て我れは平和を希望すと言ふのは外國人にとつて理解し難いかと思はれるが、日支親善と極東平和こそは今次の軍事行動の目的である支那は我れらのあらゆる平和的交渉を拒け抗日國策を固守した。されば こそ抗日を國是とする南京政府に一擊を加へざるを得ないのである。日本の軍事行動は侵略に非ず。抗日國策の打破赤化防止を目的とするものである

問――今後の方針は？

答――支那の國策が抗日より親日に變化する曉は我軍は支那に殘留する必要が無くなるであらう今日支那に於る對日協調派の聲はかき消されてゐるが余は支那の心奥人々が日本と提携して東亞永遠の平和の爲共に働く日のあることを信じて疑はぬ

問――英米の動きに關する意見は如何

答――米國が日本の政治的方針を理解する限り日米關係に支障は無い。英國が米國に對日干渉せしむべく企てゝゐるといふやうな噂は虛傳であつて欲しい。又米國民はたとひかゝる策動が行はれても米國自身のため又全世界のため賢明なる態度を守るものと信ずる。

支那いよ〳〵悲鳴を揚ぐ

他國の同情も無益

【上海發】日本の對支軍事行動に對する世界の輿論は惡化し列國は愈々日本侵略の手段を取るかと見られる邦側要人の意見は其だ悲觀的で左の如き見解を發表してゐる。

いかに鐵壁を拵して頑强な抵抗を試みても日本海軍の沿岸封鎖と空軍の鐵路破壞によつて我方の軍需品補給は刻々缺乏しつゝあり、ては到底長くもたこたへることは出來ない、しかも日本は飛行機大砲、軍需品、兵士あらゆる點に於て優越してゐるのであるからわが方の抵抗も最早や無効である。國際輿論が支那に有利に展開して來た今日、日本に對する列國の經濟封鎖實施が有望化して來たことは喜ばしいが、問題はわが方が絶對的敗北に終らぬうちにこの國際干渉が有効に行はれ得るかどうかといふことである。

外國武官達も愈々駄目と觀る

【桑港發】列國が日本の『非人道空爆』とか『侵略』とか道義的立場から騷いでゐる間に皇軍の實力は遺憾なく發揮され支那の余命幾何もないことが今頃やうやく歐米人にも分つて來たらしくこの國際干渉が有効に行はれ得るかどうかといふことである。

開業御挨拶

長森聖榮堂

●本舗　大日本富山市堀端町
●支店　ハワイ ホノル、市
●伯國支店
聖市 ルアド カルモ 一八 五階七〇室
郵函 四一二八　電話 二一四三五八
東京明治藥學專門學校出身
支店主 長森信雄
長森惠
伊藤德太郎
Rua do Carmo, 18 - C. Postal, 4128 S. Paulo

主要登録藥名

	聯邦政府衛生局登録番號
一、フルーサン	四、八三二
一、赤玉はら藥	二、五一四
一、最新セキドメ錠	四、八六四
一、天女湯	二、五一三
一、救命丸	二、五一一
一、セメン圓	四、八三一
一、熊膽圓	三、五一六
一、六神丸	二、五一二
其他	

各地に特約代理人を募集致しますから詳細は御問合はせ下さい

『聖榮堂』として御用命下さい

弊堂は兼ねて御承知の通り長年に亘る配置賣藥の豐富な經驗と近代化學の粹をあつめ北米ハワイに於ては既に二十數年來在留同胞各位の多大なる信頼と御好意を賜り居る次第でありますから當伯國においても倍して御引立の程を伏してお願申上ます

賣藥

家庭配置

古から内地に於て皆樣のごひいきにあづかつてゐました弊堂の『賣藥』を

今回越中富山市の本店から委任されて皆樣の御家庭へ配置することになり此の程辯護士（公証飜譯人）座喜味盛德氏の盡力に依り當伯國聯邦政府衛生局の認可を得ましたから内地同樣『皆樣

靖國神社で會はうと 將兵の合言葉

何んと悲壯な此覺悟

皆死して護國の鬼と化す

【東京發】上海方面の壯烈な敵前上陸から羅店鎮、劉河鎮の大激戰等息もがせぬ猛追擊戰に縱橫の奮戰を續け赫々たる武勳を輝かし、わが皇軍將兵の忠勇義烈鬼神をも泣かしめる猛戰闘振りを目のあたりにした陸軍の小尾晋三少佐は命により俄に歸京、陸軍省に出頭報告を了へたのち記者團に對し次の如くわが第一線將兵の武勇談を語つた

全員 を指揮、つひに最難關の敵前上陸を敢行重傷にひるまず自から懷中電燈で信號を行ひ第二回部隊の上陸を終り午后七時ごろ部隊長に報告の最中、敵爆彈の破片を受けどうと倒れた瞬間！　少佐は「部隊長は大丈夫か？」と氣息奄々たる中から部隊長の安否を氣づかひつゝいて「突入したか？陣地はとれたか？」と戰況を問ひ「今突入してゐる」といふときも安心したように「よかつた！大皇陛下萬歲！」とかすかに叫んでつひに息は絶えた下坂少佐の死こそ敵前上陸の支柱といへよう

△

上陸 地點を確保した日午后一時ごろ羅店鎮へ約二里半の道を中村部隊長の率ゐる部隊が進擊し一万の敵が本據とする羅店鎮の南方、河の附近まで來ると橋の上を迫擊砲十二門を積んだ敵の軍用自動車がやつて來る、「それ！」と中村部隊長が軍刀を振りかざして眞先に飛出して忽ち五、六人を撫で斬りにして自動車もろとも河の中に叩き込みつゝいて來るやつ〳〵三時間にわたつて迫擊砲十二門づゝ積んだ自動車十數輛を河中に叩き込み阿修羅のように暴れまくられに敵兵廿數名を斬り壯烈な戰死を遂げた、この働きこそ正しく

鬼神 の働きだつた

廿五日の戰闘に永津部隊の白井大尉は鐵甲の後部てうど延伸のところを横に敵彈の爲約三寸もさかれ頭にも裂傷をうけたがホウ帶を押しつけたゞけでどうしても後方に退かずしまひにホウ帶が頭部にくつつき取ると却つて危險だといはれ「それぢやむしろ都合がいゝ、このまゝでやれる」とそのまゝ陣頭に立つてゐたが部下は「部隊長の仇を取る」といよ〳〵決死の奮闘をした、また廿八日の戰闘でかねて劍道三段の豪傑で知られてゐる恒岡部隊長は羅店鎮の東方角の敵陣に突入最初から斬り死の覺悟で軍刀の鞘を捨て去り

血刀 を揮つて息つぐ間もなく卅四人を斬り仆し最後に敵彈で兩脚をやられ、地上をのたうちながらさらに斬りまくつてゐる、やつと後方に運ばれたがそれでも「俺を前線に殘せ殘せ」と絶叫してゐた、また最近戰線の將兵達の中に「靖國神社で會はう」といふ言葉が流行してゐる、皆死して護國の鬼と化すといふ氣持なのだ

壯烈な戰死の數多い中にあつて自分が實際にその戰死を目のあたりにし、これこそ敵に武人の亀鑑と深く感動したものは敵前上陸に於ける下坂少佐の壯烈無比な戰死だつた少佐は上陸指導の任務を帶びこの第一回部隊に加はり胸部に貫通銃創を負ふたが屈せず

公用者の妻に代つて 米國人が註文取り

同胞ですら眞似が出來ぬ フインチヤ氏の義俠

【大阪發】これは銃後の力強い歡送群衆の列中にいつも日章旗を打ちふつて交り行く長驅碧眼の米國人が、軍務公用に主人が出たあとに建氣に商賣を續けやうとする大和撫子を助けて得意廻りをしてやる國際感激美談だ

それは阪神沿線芦屋平橋に住み浪速高校、大阪貿易學校、成器商業、關西大學第二商業、甲種商業各學校の講師をつとめてゐるドイツ系米國人R、Cフインチヤ氏（五三）で、暑中休假中の旅行も今夏は斷念し同居の神港中學五年生名井治美君（一九）とともに軍務公用者の易逝りがある毎に精道村の忠魂碑前から省線芦屋驛まで列内に入り日の丸の小旗を高くかざして「バンザイ」を高唱するので親日外人だと芦屋界隈では評判になつてゐたが數日前御用聞きの肉屋さんから

阪神國道津知停留所前に住む雜貨商丸宮屋こと高橋たみえさん（二六）は軍務公用に赴いた主人の不在中、身重の體で細々と商賣を續けてゐるが、得意廻りが主であつた同店は最近家賃さへも拂へぬ氣の毒な狀態だ、

と聞き、早速治美君と相はかり知人を頼つて得意先を廣めることに努力しやうと酷熱の日中をもいとはず徒歩で「紙や筆、靴下などを買つてあげて下さい」と外交員に早變りし、十七日は十圓廿六錢分の註文をとつてたみえさんに屆け自分のことのように大喜び、同胞ですら眞似の出來ない義俠的な行爲だと村民を感激させてゐる、十八日朝同氏を訪ねると應接室正面には兩陛下の御尊影を掲げ、一方には三笠艦上に立つ東郷元帥、爾靈山上の乃木大將の額が掛かつてゐる、同氏は十七年の永い在留生活に心からの親日家となつたもの

私は日本が大好きです、

內蒙古遂に獨立

斯の如く亞細亞人の アジヤ時代來る

民族使命更に重大化

【包頭發】わが○○軍との密接なる協力により

自治政府には 德王が主席

【包頭發】五百万蒙古民族が夢寐にも忘れなかつた大蒙古帝國建設を目指す歴史的の民族大會は愈々二十七、八、九の三日間歸スイ公會堂で開催、新政權の機構は國民投票によつて決定され新政權は蒙古自治政府と稱し政府首席には德王が選ばれた

【包頭發】蒙古防共自治政府建設を目標とする內蒙古全民族の最初の國民大會は歸化城において歸スヰ治安維持會主催の下に開かれた日蒙兩軍の協力によつて多年民衆を苦しめた軍閥の壓政と共產の魔手は遂に擊攘せられ、全民族は宿望の明朗蒙古を建設すべく勢ひ込んでゐる。右に關し國道上海特派員ニツカ！ボツガーは左の如く報道してゐる

歸スヰに於て內蒙古の德王は第一回の國民議會を開き日本の滿洲國に匹敵すべき「蒙古國」を建設して朔北の明朗化赤化思想撲滅のため邁進せんとするものである。

と民族の覺語を語つた。德王一行は、午後四時再び飛行機を以つて百靈廟に歸還した。

【包頭發】わが○○軍との密接なる協力により飛行機で包頭に到着、わが○○快速部隊を訪問し全蒙古民族を代表して快速部隊に深甚なる謝意をこめた感謝狀を呈し

過去數十年に亘る支那軍閥の壓政と共產の魔手より脫した我が蒙古民族は今後日本民族との緊密なる提携の下に一致團結し

悩める女性へ

四十男と愛する青年に迷ふ

【問】私は廿三歳の女です今から七年前片田舍に住む父母の借財の爲め市內某料理店に奉公し七年後の今日女としては相當の金を父母に送つております、そして今日お蔭樣でどうにか生活に困らなくなりましたが、何存じの通り非常に誘惑が多い仕事だけに、來る客、來る客が皆いやらしい事許り申されて本當に困つてゐます私もいつまでも一人身で居られる譯ではない、適當な配偶者をと心掛けてゐるうち、四五年前から何かにつけて親切な相談相手となつて下さるお客さんがあります、その人は或る會社に勤めてゐるお方でお金はありませんが、私は誰よりもその方が好きなのです。當年二十八歳で又獨身なので縫物の世話などを致して上げてゐます。ところが少し前から私の事や父母の事で特別心配して下さる四十歳のお客が出來ました。その一人は一度妻に死別したといひますが『自分と結婚して呉れたら、父母の借財は勿論、一緒に引きとつて面倒を見てやらう……』と申して下さいます。別に厭な人ではありませんが、前の人程好きになれないのです、只老齢の父母の事をとらではなく、貴女が後者より以上に彼を愛しておられるかとさへ思ひますが、どちらにするのが幸福でせうか

……某料理店の女……

【答】二人の男のうち、結婚をすゝめるのは前者ですその理由は、年齢が若いから貴女の配偶者として、選に洩れたのは單に再婚であるからではないのです。貴女にして見ると、郷里の父母の借財の爲め永年奉公の苦勞もして來た程に、家の借財に心はかゝるものでせう。後者と結婚すれば不安の點に援助するといふ考へがあるのでありませうが、結婚の條件に於ては愛を最も價値あるものとすることが一番大切で、愛と慾とを並べると後者は見事落選します、利得の考へを捨てゝ、前途有爲の青年である前者と結婚すべきが當然でせう。名譽も地位をもかへり見ず、只一路愛する者のふところへ勇敢に突進すべきであります。それが今のあなたを逸ひから救ふ道であります

獨立す

蒙古旗を掲揚

【すの遠發】すの遠全省の民衆は廿三日の市民大會を期し中國の年號を廢し成吉斯汗紀元と改め廿三日より成吉斯汗紀元七百三十二年十月廿三日と呼び南京政府より分離した獨立年號を改め更に從來の青天白旗を棄て蒙古旗を掲げる事を決議即日實行した

本社主催 兒童繪畫慰募者

在支皇軍慰問

兒童繪畫應募者

すの遠省も亦

別項廣告の通り目下本社に於て在支皇軍將士慰問のため兒童の手になる繪畫を募集中の處今日までの應募者氏名は左の如くである

◉ベラグルース驛フレンテ

ウニカ小學校

第一學年タノウエシゲル　ナカヤマシゲル　タカノヨウコ　第二學年中山文子　西本エミ子・中山シゲル　山崎繪江　第五學年渡邊松喜　松岡竹夫　大郎田芳　中山操　中山敏夫

◉カフエーランジア平野植民地小學校

第一學年淺野武　栗木秀夫　芹澤春治　鍋島清　羽賀照夫　森下忠雄　山本一夫　下田春義　岩波信子　河上美智子　具志堅よし子　重本すみ子　植野千惠子　山下一子

第二學年林週助　平川一郎　池田始　鍋島勇　德永勝　渡邊哲也　重本務　森定花枝　小山節子　引地重子　德永とし子　藤井よし江　横山彌　小野正信　第三學年蛭餓孝三　和田正　保坂啓太　羽賀俊夫　襪野次郎　富田修二　神田照吉　横山銘子　下田よし子　藤原武子　材文子　高山五月

第四學年栗木和夫　市川平行　林十九夫　多田繪治　引地秀子　佐伯香　藤原ミエ子　藤井幸江　重本照子　平川繼子　山本照子　鍋島ヨランダ　太田菊江　第五學年吉崎

『越中富山』の家庭配置 賣藥

聖榮堂の進出

【越中富山の賣藥』と云へば昔から三才の兒童も知らぬものは然い有名なものであるが、就中全國的に知られて信用の厚い富山市の聖榮堂では用の今度當市に支店を開設し、明治藥專出の長森信雄氏がその主任となり華々しく乘出して來た

在伯邦人の間には從來色々な名目を附した家庭藥が賣り出されて居るが日本でも有名賣藥の本場越中富山の然も特に信用有る聖榮堂が古來若藥の優良品のみを當國著名藥の優良品のみを當國政府の認可を得て發賣する云ふのだから恐らく他店の追隨を許さぬ所で必ず一般から歡迎されるであらう

獨立運動基金募集映畫の夕

●期日　十一月卅日　午後七時卅分
●會場　テアトロ　サンパウロ
●會費　參ミル五百レース（會場では絶對に賣りません）

映畫プログラム

獨逸ウフア會社好意的提供

◉日支事變特輯ニュース　第卅二號　第卅五號　二卷

北支平スヰ線戰況
日本軍大部隊敵前二万メートルより大攻擊
敵陣奪取、進擊、占據、上海封鎖、第三艦隊
敵陣砲擊、支那石油タンク爆破
朝日新聞連戰　行友李風　原作

時代劇　修羅八荒　廿一卷

主演　月形龍之助　松浦築枝　武井龍三　マキノ智子

主催　母國銃後獻金婦人會
後援　聖市五邦字新聞社
映畫提供　日伯シネマ社

在伯母國銃後獻金婦人會

運動基金募集映畫の夕

決死の渡河班

敵前竹ハシゴを肩に支へ 濁水に頑張る勇士

【上海發】去る十四日わが石井部隊が楊行鎮の西南から敵の堅壘をめがけて進擊するにあたり工兵柳澤部隊長の指揮する決死の渡河班三十勇士が敵前三十メートルの濁水肩を沒するクリークに

竹 バシゴをこしらへて身をひたすこと一時間余弾雨下に怡士部隊長の指揮する步兵突擊隊○○名を見事渡河せしめたことが判明し○○部隊長以下全將士を感激せしめてゐる——怡士部隊はその日午后五時までに大家宅の敵陣地を占領すべく午后二時半を期して攻擊準備にうつつた、これに協力を命ぜられたのは工兵柳澤部隊長である、大家宅の前方には幅二十五メートルのクリークが横たはつてゐる、午后二時半は干潮時で優に絶好の機會である。柳澤部隊長の命令一下渡河作業班の卅勇士は各十五分づゝ二班に分かれて二つの竹梯子を擔いで敵前に躍り出した

對 岸の敵はこの竹梯子を爆破材料と感違ひしたものらしく大狼狽で一時第一線陣から後退、そこをすかさず卅勇士は二手に分れ左右からざんぶざんぶとクリークの濁流に飛び込んだ敵は漸く竹梯子を橋梁材と知り再び前進機關銃の猛射を浴びせ來り手榴彈を投げつける、干潮時でも以外に深い水は頭まで沒する、梯子はクリークの幅よりも三四尺短い「おい人梯子だ」全員が期せずして一齊に答へる、決死の勇士はクリークの向ふ岸まで二メートル置きに並び横倒しにした竹梯子を肩で支へ

忽 ち人柱の梯子が架けられた、敵前十メートル敵彈は雨霰と降る、勇士達は水中から頭ばかり出してゐる、幸ひ鐵甲で彈丸は一寸當らない、手榴彈も水に落ちるので破裂しない、この時どつとカン聲をあげて怡士部隊長の指揮する步兵突擊隊が人梯子を渡り始めた人柱だけに多人數が一時に渡れない、四、五メートル置きに急がず渡らなければならない、だから突擊隊の人員○○名が渡るに約一時間かゝつたが渡河作業班の勇士達はこの間水浸りとなつて頑張り通し步兵突擊隊の最後の一人が渡り終るまで

宀 全に任務を果したのだ、この間怡士部隊に多數の戰死者を出したが渡河作業班三十勇士は奇蹟的に一名も負傷しなかつた。

記者の雜記帳

△

北京在住外人消息通の間では日支戰は年末クリスマス頃迄には片づく、最後の接戰舞台は揚子江岸だが問題でなからうと、又北京クロニクル紙は將來日本軍の支持により樹立される支那新政權は舊國民政府機關を廢止し滿洲國を承認するであらうし、日本は愈々アジモンロー主義を實現するものと見てゐる、其通り〳〵

△

世に龍頭蛇尾とは正にブラツセル九國會議だ最初のカケ聲はどこへ吹つ飛んだか遂に何等決定的な解決を見ず無期限中斷を宣言、所謂フグは食ひ度しいのちは惜しいと云ふ連中、然も獨伊の絶對日本支持でさすがの日本層懲論も自然消滅す結局正義は最後の勝利

△

第七十三帝國議會の召集漸く近く事變下最初の通常議會として企畫院で立案中の國家總動員法案、電力國家管理案、國民健康保險法案等に對しては之れが通過成立を期すと心から、學國一致長期對戰の決心から至極當然

△

ペンナポリスから折角心を籠めて送り出した皇軍慰問の珈琲三千袋が取締法違反のかどで伯國官憲から差押へられる、法律違反とは止むを得ぬことではあるが慰問の苦心が途中で空しくなつたるは返す〳〵も殘念然しペンナポリスの諸君は此位の事で慰問の赤誠を屈古垂れさせてはいかん

△

聖市母國銃後獻金婦人會では廿二日午后カーザアーレマンヤ坂根總領事の歡迎茶話會を催せしが坂根さんから懇切に時局談を聽き又激勵されて會員は二倍各自の心を强くしたとは愉快な話

蓄音機？
日本工業界の粹
マグナホニツク
◇新荷着致しました
賣切れぬ內に御註文を
御待ち致して居ります
◇カタログ
御申越次第贈呈
蓄音機
と
レコード（ビクター
とテイチク）
中矢一郎商店
聖市郵函二九九五

CAMBIO
CASA COELHO
Fundada em 1900
——兩替——
日本金、ドル及びリブラを他店よりも必ず御利益になるやう兩替します
一度お試し下さい
サントス市、プラサ、レブブリカ四五（マルチン、アホンソ八〇番の角）
電話二五〇二番
カーザコエリヨ

法律
◉各般の御相談に應ず
一九二九年創設
牧法律事務所
牧義朝
郵函聖市一七五七番
電話二一七三三番
自宅電話八一二〇七番
御問合せは返信料封入のこと
呼寄
Praça da Se. 34 - 6.° and. - S|608 - S. Paulo

胃腸病に
ウルトラ
商標
ツワ商心安御
ノモセ会
ルテ有
付リ
なら

弱り目に
ウルトラ
商標
ツワ商心安御
ノモセ会
ルテ有
付リ
なら

歯科醫
賣臣衛
アラサツーバ市
郵函二〇八

料亭千鳥
ピネイロス　フエル
ナンヂアス　五二
（女給さん數名入用）

ウルトラ
商標
ツワ商心安御
ノモセ会
ルテ有
付リ
なら
病弱者に

ウルトラ
商標
ツワ商心安御
ノモセ会
ルテ有
付リ
なら
病核結に

ウルトラ
商標
ツワ商心安御
ノモセ会
ルテ有
付リ
なら
病腹胃に

聖市グローリア街三五二
電話二一六八四八
淺倉齒科院
◉毎日曜日ロチアへ出張診療（室永氏方）
Rua da Gloria 352
S.Paulo
(Largo do S.Paulo)

北大醫學士
今田求
リンス市
電話一四三
郵函二〇三
診察午前九時ヨリ
時間午後五時マデ

Redacção e Administração
Rua Pires da Motta, 381 S.Paulo
Tel.7-1614

NAMBEI SHIMPO

Director J. V. França　Proprietario Paulo Iquenaga

S. Paulo, 25 de Novembro de 1937

繞る解け瓦の解け？人々

悟道軒圓玉（作）
丸尾至陽（畫）

二五　貰つた三兩

お花は想ふ男の三島三郎がヒュースケンを殺したその人と聞いて驚いたが、さもとて役人に引渡すこともならず、そこで向島の秋葉神社のかたはらに幕府の旗本松平新十郎の別莊に忍ばせる事にした、こゝの主人には大層愛顧を受けて、その妾は兩國の水茶屋の女で瀧本のおたき、これとお花は知己ですからこゝへ三郎をあづけることにして、商人舟の長六といふ、チトこれは低能ですが、それをうまく抱き込んで此の舟に乘せ、七月の下旬闇に紛れて濱町河岸から向島まで行き三圍神社の前守屋の雁木に舟をつけさせた、雁木とは揚り場の事です

花『長さん大きに御苦勞』

長『下げ潮でのう、舟を漕ぐのは骨が折れたがこれから何處へ行くの』

花『お詣りに行くのさ、心願のことがあつて』

長『ハア、夜詣りに行かつしやるか』

花『それからね長六さん、わたしがこの人を連れてお前の舟でこゝへ來たことは內緒にして置いておくれ、誰にもいはないやうにね』

長『云つてよくねえ事ならいはねえだ』

花『內密だよ、これは少いが今夜の骨折だよ』

帶の間から引き出した縮緬の財布、長六はお花がくれた金を手に取つて

長『有難てえ〳〵、これは二歩金と一歩銀で三兩のるな、久し振りで三兩いて舟を戻す、兩國を越えて間部川岸まで來ると降り出した雨は車軸を流すやうに闇を劈いてきらめく雷光、ガラ〳〵ガラ〳〵〳〵はためきわたる雷鳴、長六はこれはえらく降つて來たといよいよ急いで新大橋を越え右に見える中洲まで舟を持つて來たが、こゝに高瀨舟が一艘着いてゐる舳の方にぐるりと廻つて

長『おーい、上げてくれ、俺だぞよ』

と聲をかけた、するとトマを刎ねてそれへ出て來たは船頭、小ぜりに佇み、川を見てゐたが

○『誰だ、そこへ來たは』

長『俺だよ、長六だよ』

○『食物を持つて來たか』

長『イヤそんな物は持つて來ねえ客人を乘せて向島まで行つての、間部河岸まで歸つて來るとこの雨と雷樣があばれ出してのびつくりしただよ、少し休ませて下せえ、そのうちには雨もあがるであらう』

○『こつちへ上れ、早くしろ早くひどい降りだの雨ばかりではねえ、御景物は雷だ』

ドシーン、ドーンと船をあてた、高瀨船はグラ〳〵ツと動くと胴の間にゐた者はびつくりして飛び出したが

○『イヤ驚ぎなさんな、船があたつただ、何アに手が入つたわけではねえお前がたも知つてゐる馬鹿長が來た』

△『さうか、俺は岡つ引が踏み込んだかと思つて吃驚した、何うした馬鹿長や』

長『人の面さへ見れば馬鹿馬鹿といふが、馬鹿にも四十八通りあるぞ、俺なぞは高等の馬鹿だ』

△『面白い奴だな、馬鹿を賣り物にしてゐるとは、さアこつちへ來い』

といはれて長六は着物を脫いで、木綿の亀の子腹掛一ツの裸になりこの舟の胴の間に入つた。

畜生だとは想はれぬ
鳩や犬共の忠義振り
涙なく聞かれぬ物語り

【チャハル發】めざましい皇軍奮鬪のかげにあつて、兵士とともに立派な働きを見せてゐる『ものをいはぬ戰士』がある、軍用鳩の大戰ぶりである、今度の戰鬪のように前線と後方との連絡のむつかしい時、これ等無言の勇士は人間以上に重大使命を帶びて奮戰する

軍用鳩

○○部隊に配屬されてゐる鳩班の如きは實に事變當初一文字山の戰鬪から從軍し、一文字山、北平間を十五分間で飛翔し、有線電信切斷、無線連絡不十分の際、戰死者名と敵狀報告の任務を完全に果して、作戰上偉大な殊勳をたてること四回、廣安門入城戰の際にも信書筒を脚にくつけて四キロの上空を僅か二分で北平に急報し入場部隊の危難を告げてゐる

北支　戰線の山獄戰

でもとくに鳩班の活躍めざましく、山また山、稜線にとどろく銃砲聲を縫つて、我が軍の活躍に決死の翼をひろげ確實敏捷に使命をはたしてゐる、南口右翼の高地では一羽が敵彈に、一羽が害鳥のため名譽の戰死をとげた、また左翼高地では害鳥に翼を破られ信書筒をたのをつけ込み敵が逆襲し

軍用犬

の奮鬪もまたすばらしい、あの驚くべき嗅覺で敵味方をかぎ分け立派に歩哨の手傳ひまでやつてゐる。嶮嶮な山道、山嶺の縱走には、人間以上の能力を發揮し、○隊の軍用犬は夜襲連續で畫間手薄になつ

人間に劣らぬ
犬の忠勤
爲に士氣振ふ

北支戰線保定附近で後方陣地より前線へ重要訓令を傳達しつゝあつた軍用犬『ウイリアムテル』が途中で敵彈に腰を射拔かれ後足がきかなくなつたが、その重傷に屈せず足を引ずつて歡哩を强行し訓令を屆けると共にバッタリ倒れて息絕えたといふ、日本軍將士は忠犬ウイリアムテルの壯烈なる戰死に感奮して士氣更に勇み立つてゐるといふ。

……(○)……

赤く血にそめて後方陣地に到着任務をはたすや間もなく絕命した、さすがに猛き兵士達も涙を流がして埋葬小さな木の枝をけづゝて万年筆で鳩の墓とさびしく記した墓標を山の中腹に建てる

鳩は

砲聲にはおどろかぬが山間で一番大敵の害鳥が多いのでその苦戰は非常なものである、毎分千メートル乃至二千メートルを飛び五百メートルから八百メートルの上空を飛翔してゐるが、味方の激戰をしらすべく、一路本陣へ飛びゆく鳩の姿は小戰鬪機の如くたのもしく思はれるさうである、軍用鳩の夫婦愛、親子愛はまた一しほ、戰地で產卵した時は雄が朝八時雌が夕刻六時かならず卵を抱あたゝめて孵卵する、だから陣中時間がわからぬ時は鳩舍をのぞいて正確に時間がわかるといふ

軍用犬

の奮鬪もまたすばらしい、あの驚くべき嗅覺で敵味方をかぎ分け立派に歩哨の手傳ひまでやつてゐる。嶮嶮な山道、山嶺の縱走には、人間以上の能力を發揮し、○隊の軍用犬は夜襲連續で畫間手薄になつたのを逸早く發見し、盛に吠え立て、味方に急を知らせたり、山中深く立籠つた時など、食料が缺乏するがこんな時には人間と違つて辛抱出來ない、子供のやうに食物をねだつて係員を困らせる、だが山で迷つた犬はどこをどうかぎわけるのかゝつと隊の前進地に辿りつき、兵隊さんの大歡迎を受けてゐる平スキ線慰來の鳩舍の前では鳩と戯れてゐる犬もあり、次に展開する戰鬪を心待ちに無言のうちに勇み立つ鳩と犬、この可憐にも勇ましき戰士の上に武運强かれ！

日本食の美點こゝにあり
消化力は各方面から觀察せよ

◇……米の問題に關係して御飯のことにふれて見ませう先づ是非とも訂正していたゞきたいのは、御飯のかたさ、軟かさに對する誤解です、一般に弱い子供とか病人には御飯をやわらかくつくつてあたへるといふのが常識となつてゐるやうでありますが、これは特殊の場合をのぞきよろしくありません、軟い御飯が消化しやすいだらうとは誰しも考へるところですが實際はさうではないのです、軟い御飯は自然かみ方もすくないので、唾液の分びつもにぶくなります、胃へ入つても胃の運動が充分に行はれないので消化が長くかゝります、統計的に見ても、やわらかい御飯が好きな人に胃の丈夫な人はありません、反對にかたい御飯が好きな人ほど胃は丈夫です

唯軟かい

から消化がよいといつたやうな、非常に皮相な物の見方、考へ方を近頃の人々はみなしますが、實に悲しむべき現象です、物はあらゆる方角からみるべきです、やわらかいから消化によいといふのが眞理、豆腐を食べたため腹がつつぱるとはいへないではありませんかおこわを食べてもなんともないなんて考へられないわけではありませんか、ところが實際には、豆腐を食べてお腹がつゝぱるといふ人もあり、反對におこわを食べてもなんともないといふ人があるのですから面白いと思ひます

實際御飯

ほど消化のいゝものを吾々の食事中に見出すことは出來ません、何故なら、御飯はすぐふやけてやわらかくなり、糊の狀態になるからです、こんなものは外には米のないのであつて、たとへば豆腐など、どんなに水につけておいても同じです、古來、日本には御飯の消化のよさをあらはす非常にいゝ言葉があるのですが今の人々は殆どそれを忘れてゐます、それは『コナレル』といふ言葉で、意味は『コナ(粉)になれる』といふ事です、つまり、强いて粉になるものであつて五穀はみなさうであり、これ等を主として食べた場合には、決して胃腸をこはすことがなかつたのでした、このやうな尊い經驗から消化するといふ事を『コナレル』といふやうになつたのです、これで考へても決してかたいとか軟かいとかいふことが消化の難易の標準ではなかつたことがわかります

昔は交通

が不便のため他の地から米を仰ぐことが出來ないので米を大切にしましたが、いまではこの觀念がすつかりなくなつて、汽車中にすてられてある辨當殼を見ても子供が御飯をたべた後でも米がやたらに粗末に扱はれて居ります、これ日本國民として大いに恥づべきことで、さういふ細かい點にも子女の敎育資料を見出すべきです、米の尊さは今更說くに及ばないとおもひますが念の爲めお話しません、米が食糧として最もすぐれてゐるといふ點は、カロリーが非常に高いといふことそれから體內において容易に變化しないといふことです

單にカロリーが高いといふだけでは

肉も相當なものですが、肉には胃腸內での變化があります、山や坂を登るとき、途中でよく力餅を賣つてゐることがあります、餅といふものは米の壓さくされたもので、小さくともカロリーが多く、胃腸の中で變化することもない故、持續的にエネルギーをあたへることが出來るのです、また米は、昔から腐つたとはいひません（するた）と申します、これは米の無害である證據です、山で遭難した時など肉の腐敗したものは命にか、はりますが、御飯には紫の黴が多少生えてゐても大丈夫な位いです、種々數へたて、ゆけば米の長所の數限りなくあることにもいま更驚くほかはありません、とにかく、日本國民として米の事をよく知り、それを重寶愛好するのは當然の事であつて米については何等の知識もなく、またこれを粗末に扱ふなど、まさに大なる恥辱以外の何ものでもないのであります

時代によつて著しく移り行く美人の型
歌麿式美人は骨盤狹搾症

立てば芍藥、坐れば牡丹、歩く姿は百合の花、と自然の花にもたとへてうたはれた美人は實に人生の花です。しかし同じ美人と云つても時代により、人種によつて異つて來るし、どれが本當の美人であるかその標準は容易に定めがたい。西洋人は金髮碧眼を美人とし、日本人は、赤ちやけた毛などは昔は到底お世辭にも美人とは云つて貰へなかつたのです。かうして時代によつていちじるしい變化を示めして居ります

我國だけを例にしても、天平時代は丸ボチャが好まれ、戰國時代から德川期に入つては、瓜實顏の柳腰のなよ〳〵とした美人が、標準となつて來ました。これは、婦人が大いに外にも出て働いた時代には健康美が第一とされたが、德川期になり、婦人が內へこもるやうになるとそれにつれ、婦人は、それ程健康でなくとも差支ない、寧ろ弱々しいのが美人であるといふやうに考へられはじめたのであります。

勿論德川時代といへどもすべての婦人が華奢でなよ〳〵としてゐたわけではない事は勿論で歌麿の繪のやうな柳腰の美人は骨盤狹窄症でとても婦人の大任である出產など、出來るものではありません。

美人の三條件

美人の要素は昔から、容貌、容姿、皮膚の三條件ですが、外國で裸體美を强調するほど日本では、裸體美といふことは、考へられて來ませんでした、これは服裝も大いに關係することで日本服では體の線があまりあらはれず、殊に昔などは婦人の裸體など見たくも見られなかつたので裸體美に對する正しい感覺の認識もなかつたものです。近年でもはじめて上野の美術展に裸體畫や彫刻が出た時には風俗を亂すなどと大騷ぎしたほど、裸體を立派な藝術と見る事になれてゐなかつたのでした。

けれども、肉體の美にあこがれる人間の本能は覆ふことは出來ず、此の半面には、和服の構造上裾から體見する白い脛に云ひやうもない魅力を感じたり、江戸時代には町の錢湯で女性美を滿喫したりしてゐたものです。

次に皮膚の色ですが、色の白いのは七難かくすといふ諺の如くこれだけはあらゆる人種を通じて色の白いのを好む傾向にあります。

黑ン坊の國に至るまで世界各國を通じて白粉が婦人に愛用される事實はこれを證明して居りませう

現代の女性美

現代の女性美が健康美に基礎を置いたものである事は云ふまでもありません。此の點で封建時代など、はよほど相違して居ります。スポーツの影響で婦人の身長もずつと伸びて來ましたし、體格が立派に、歐米婦人と比較しても劣らぬ肉體美を持つ婦人も增加して來たのでそれにつれて健康なる健康美が第一條件になつて來たのです。

世界の趨勢につれ支那婦人の纏足などの不健康的な習慣も全くすたれ、大きな足は少しも恥づるに及ばぬものになつて來ました、婦人美の標準の變化によつて立派な身體の女性がます〳〵增加することは國運發展のため大いに喜ぶべきことでありませう。

但し、日本婦人の美の特色である綠の黑髮を粗末に扱つてたち切つたり赤く染めたりなどは困つた傾向で、もとよりこれ等は一時的な現象として、やがて眞の女性美に目覺めること、思ひます。

兄弟ケンクワのとめ方
雙方の主張をよくき、批判して反省させる
あとはさらり、朗かに

これから、どこの學校もながい休みが續くと子供たちは遊ぶのに退屈して、つひ兄弟喧嘩も多くなります、火事が江戶の華ならば兄弟喧嘩も家庭の景物かも知れませんが、兄弟で喧嘩するのは、見ても余りよいものではありません、喧嘩したらやつぱり母親はそれを止めなければなりません、ところが問題はその止め方です。

子供には子供の主張があり立前があるのですから兄弟喧嘩もある程度までは必要かも知れませんが、兄弟がつかみ合をしてゐるのを止めないでゐることはよくありません、さういふ暴力の喧嘩が始まつたら『およしなさい！』の一喝で直ぐ樣引き分けにしなければなりません、但し、そのあとで兩方の主張をよく聞いてやることです

主

張を聞いたら兄だから弟だからといふ子供の位置によらず、嚴正な頭で批判して雙方が充分に納得するやうにいひ聞かせることです、一番いけないことは兄だから花を持たせるとか、弟だから主張が間違つてゐても擁護するといふ態度ですこれは一方が女の子の場合でも同じです『お前は女なんだから負けてなくてはいけない』といふ言葉は慎んでほしいと思ひます、ところが喧嘩を引き分けてからのいひ聞かせ方ですが、これは理窟ばかりでも敎訓ばかりでもいけません無理に子供を納得させても若し

子

供の頭の中に『だつて——』といふ氣持があつては駄目です、この點、喧嘩は裁くよりも當事者同志に反省させる方が有意義です、信仰的空氣に培はれてゐる家庭ならば佛壇なりエス樣の額の下なりへ二人を連れて行つて靜かに反省させるのもよいでせう、ある家では兩方でゴメンナサイをいつてお辭儀させます。肝腎なのは

両

方でゴメンナサイをいつたら、後まで陰氣な空氣を殘しておかないことです、雙方が納得したらその場の空氣をサラリとかへてやることです即ち『兩方一緒にハツハツハ』なのです喧嘩を止めていひ聞かせて、反省させたらあとはほがらかにニコ〳〵顏になる——これがうまく出來たら、それは上手な止め方だといへます

日本食の美點こゝにあり
消化力は各方面から觀察せよ

美人の型

（七）男性の姿態

矢つ張り鷹揚な、どつしりした大きさと、强さとを好みさうです

魅力を感じた場合、と聞かれますと、一寸困りますが私は藝術を愛して居るため、名舞踊家のスキもない働き、ヴアイオリニストの性格をとかし込んだ美しい音、さういふものから男性の魅力を多く感じます、又醜男が、その苦心の力作、美しい繪の前に立つてゐて寫眞等をデツト見てゐるとわけもなくその男性が慕はしくなることがあります、すべてはホンノ瞬間頭の上を通り過ぎて行くだけのことです（新進作家夫人石田まさ子）

（八）簡單に云へません、一人の男性に就いて魅力になつて見える事でも、他人の場合ではそれ程魅力にはならなかつたりする時もありませうが、マア私は繪かき故隨分、そんな特殊な氣持が加はつてゐるかも知れませんが、云つて見れば、見た感じは線の太いのは犯し難く、少しも、ビクともせぬ感じ、線の細かいのはやつぱり鋭く、どちらにしても頭腦の深さが、それを支配してゐれば、有難く、どつち道コセ〳〵してゐてはつまりません、そうかと云つて蠻風は好みません

（九）姿態と云つても運動競技など屢々見てゐるとその方からも何か云へるかも知れませんが機會が殆んどないので、その資格がありません、これは男にも女にも云へる事でせうか、その人のい、趣味なり生活なりが、知らず〳〵その人としての、一家の風をなし、氣取らぬうちにピタリと、その人の姿態となつてゐるのは、時に魅力とまで行かずとも、慥かに目につきます

（女子洋畫家有馬敏子）

（十）粗末な洋服もキチンと身についた着こなしをする人、和服でも矢張同樣で綿服でもお袴をつけて、亂れてゐない人、言話動作はすべて聰明さが現はれ、テキパキ物を言ふ人、但し決して頑固でない人、凛として中にも、ある優しみの籠つた處のある人、高ぶらず併しながらへり下らず、程よい情熱を持つ人、決してつめたくない人、そうした男性が多忙の事務に夢中になつて居る時など、中々に强い魅力を感じます（女優村田嘉久子）（つづく）

懸賞作文募集

左の規定により小學校生徒の作文を募集し優秀作品に對してメダーリヤを贈呈します、振つて應募するやう各學校先生方並に父兄方に御配慮をお願申上ます

題『日本人』

一、十二字詰五十行以內に認めること
一、締切は十二月十五日
一、學校名と學年別及び氏名年齡を明記すること
一、封筒の表に赤字にて『作文』と記入して置くこと
一、發表は新年號に於て致します

聖市　南米新報社
Rua Pires da Motta, 381 S. PAULO

◇美味しくて割の利くお醬油
黑島印醬油
釀造人　黑島伊平治
北西線プロミツソン驛前
特利　多賣
品質　本位

◇聖市料亭組合◇

富田家（イロハ順）
コンセレイロフルタード　一三五
電話　二—六七六七

可祝
コンデ　デ　サルゼーダス　七九
電話　二—七七二二

うめのや
コンデド　ビニヤール　一〇八
電話　二—八四三〇

富美の家
タバチンゲーラ　一二
電話　二—一七三一

青柳
タバチンゲーラ　八
電話　二—一九四八

菊水
コンセレイロフルタード　四二
電話　二—〇二四九

同仁會地方醫局
醫學士　內田利藤次
プ、プルデンテ市